

新ひだか町立三石中学校 グランドデザイン



『自ら進んで学び、思いやりのある生徒の育成』

・主体的に取り組める学習活動の創出 ・心の成長を促す教育活動の創出

★めざす学校像★

- 生徒が生き生きと活動し、笑顔あふれる元気な学校
- 保護者や地域が積極的に諸活動に参加し、明るく開かれた学校
- 教職員が、生徒一人ひとりの良さを引き出せる学校

★教育目標★

- ㊦ 自ら磨き続ける生徒
- ㊧ 強い意志と広い心をもつ生徒
- ㊨ 命をいたわり健康な生徒
- ㊩ 信頼と責任を大切にする生徒

★めざす教師像★

- 優しさと厳しさを兼ね備え、授業で勝負できる教師
- 広い視野をもち、課題に立ち向かえる教師
- 情熱をもち、生徒一人ひとりの個性を活かせる教師

★学校課題★

- 学力の向上 ○豊かな心の醸成 ○教師力の向上

■夢や希望をもち

目標に向かい努力する生徒

「思考力」 「問題発見・解決力」

■思いやりの心をもち

主体的に行動できる生徒

「コミュニケーション力」 「異文化理解力」
「プレゼンテーション力」

■基本的な生活習慣を身に付け

自らを鍛える生徒

「体力・忍耐力」

視点1 生徒一人ひとりの主体的な学びを支援し「確かな学力」を定着させる

- ・「意欲的に学習に取り組む」「学び合う生徒」の育成をめざした授業改善
- ・学力向上に係る推進計画を策定し組織的に取り組む
- ・「授業公開」を通して教師力を向上させる
- ・「宿題」と自主的学習のバランスを取り、家庭学習の定着化を図る
- ・長期休業や放課後等を活用した「学習サポート」の充実
- ・個別の課題に対応した指導を充実させる

視点2 生き方を意識したキャリア教育・進路指導の充実

- ・入学当初から系統的な進路指導を徹底する
- ・社会の中に適応できる「汎用的な能力を育成する教育活動をキャリア教育の中に位置づけて実施する
- ・「キャリアパスポート」の効果的な活用

視点1 豊かな心をはぐくむ道徳教育と体験活動を充実させる

- ・「考える」「議論する」道徳の授業の実践と評価
- ・地域との連携や人とのかかわりを重視した体験活動の充実
- ・「目標」「課題」を意識した一体感の見える学校行事

視点2 プロセスを重視した生徒指導の充実

- ・生徒自身が「課題」を意識し、主体的に考えて解決を図るように生徒会活動を充実させる
- ・「教育相談」「カウンセリング」に係る教師のスキルアップを図るよう研修を充実する
- ・生徒指導の充実をめざした情報の共有化に努めるとともに、地域や保護者への適切な情報発信を行う
- ・「学級経営」を充実させ、望ましい人間関係を構築する

視点1 基本的な生活習慣を確立させる

- ・「時間」「清掃」「礼節」を意識させる
- ・家庭と連携した「生活リズムチェックシート」を活用し習慣を確立
- ・「情報モラル」「安全教室」「薬物乱用防止」を計画的に家庭や外部機関と連携して実施

視点2 体力の向上と安全指導の充実

- ・体育科を中心とした体力向上推進計画の策定と実施
- ・体育的行事の内容を精査し充実させる
- ・運動部活動への充実と地域クラブとの連携
- ・「避難訓練」「防災訓練」等では積極的に外部機関と連携し、今日的な課題に対応できる能力を身に付けさせる
- ・感染症の理解と予防方法の実践

◆めざす成果・評価方法

- 「目標」「課題」を意識して授業に参加する
※生徒アンケート 95%以上
- 「家庭学習」100%提出「学習時間」ゼロ根絶
※家庭学習強化週間の実施と点検
- 定期テストに向けた計画的な取り組み
※取組表点検、60%以上の得点
- 進路指導・キャリア教育の充実
※アンケート評価～3.5以上

◆めざす成果・評価方法

- 「道徳の時間」の充実
※生徒アンケート・「いじめ」ゼロ根絶の徹底
- 「生徒会活動」所属意識・「学校行事」の満足度
※生徒アンケート 85%以上
- ホームページ等による情報発信
※保護者アンケート等 70%以上の満足度
- 「安心・安全」な学校づくり
※アンケート評価～4.0以上

◆めざす成果・評価方法

- 場にふさわしい「挨拶」「所作」ができる
※生徒・保護者アンケート 85%以上
- 生活リズムチェックシートの活用
※提出率 100%
- 新体力テストの全学年実施
※全道平均以上
- 地域等と連携を図った防災訓練の実施
※関係機関（消防・自衛隊）との連携

★学校経営における基本的な姿勢★

- めざす子ども像や目標を全職員が深く理解し、学習指導要領の主旨を踏まえ、三石中学校ならではの教育活動を創出し実践する
- 全職員が『カリキュラムマネジメント』を意識し「PDCA・横断的なカリキュラム・地域の教育資源」を基に実践する
- 深い「生徒理解」に基づき、組織としての生徒指導・教育相談体制・特別支援教育について関係機関と連携し実践する
- 地域とともにある「三石中学校」として小学校とPTA活動も含めた「連携・接続」を意識しながら経営を推進する
- 「働き方改革」を意識しながら、適切かつ効率的な運営を図り、学校事務・教育環境・言語環境の整備に努める

★保護者・地域との連携★

■地域とともに歩む三石中学校【三石中+三石小=コミュニティースクール】■

◇学校評価・学校評議員による評価の活用

- ・地域における生徒の挨拶等の実態把握
- ・家庭学習時間の確認
- ・学校行事の紹介 参加の呼びかけ
- ・適時ホームページを更新する
- ・「さくらメール」の積極的な活用

◇ふるさと教育の充実

- ・ライディングヒルズ（馬について）
- ・漁業協同組合（水産業について）
- ・農業協同組合（農業について）
- ・商工会（商業や観光産業について）
- ・役場（地域の活性化や町づくり）

◇小・中学校のPTA活動等の活性化

- ・小中PTAの合同研修会の開催
- ・継続した基本的な生活習慣づくり
- ・地域で子どもたちの成長を支援する意識
- ・地域の学校としての「価値」を高める